

# A02-1 高密度共役状態を生み出す分子間相互作用の最大化

研究代表者：久保 孝史 (大阪大)

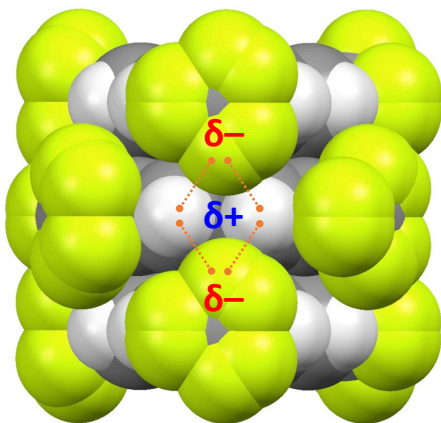
研究分担者：芥川 智行 (東北大)・瀧宮 和男 (東北大・理研)

A02班のミッション：分子間相互作用の最大化により高密度共役を固定化する

## A02-1の狙い

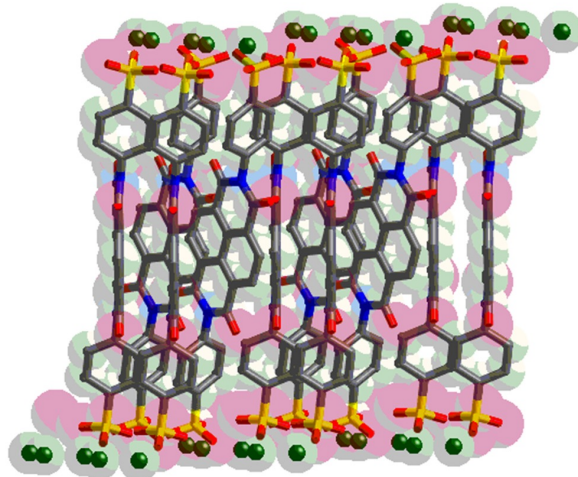
- あらゆる分子間相互作用を活用して高密度化を図る分子設計と合成
- 高密度化による分子熱運動の抑制と新しい共役の創出

不對電子間相互作用と  
静電相互作用による  
分子間空隙の極小化



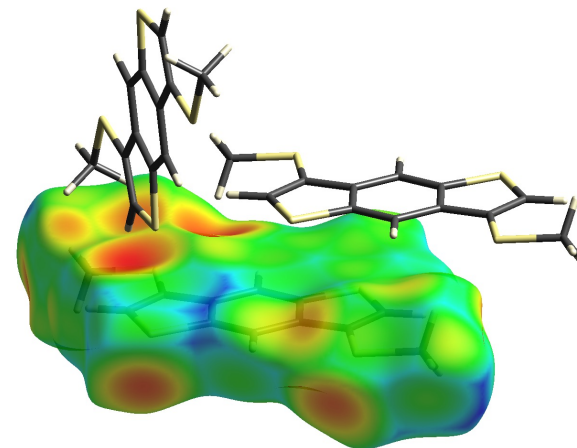
vdWを下回る面間距離での  
ラジカル次元鎖

静電相互作用による  
高密度状態の固定化



850 Kまで固体

カルコゲン結合による  
高密度状態の固定化



結晶構造の化学的自在制御